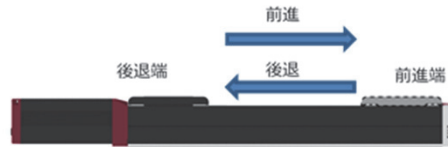
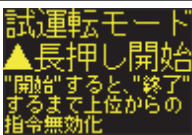
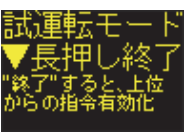


動かしてみよう（試運転）

エレシリンダーの前進、後退の動作を行う操作です。（操作時“STEP4”または“STEP5”を参照）
運転条件（速度またはAVD）を設定した後、動作を確認することができます。

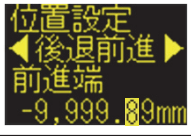


番号	操作	画面表示
1	STEP4-1またはSTEP5-1の後、電源/画面切替えボタン  を押して、上ボタン  を長押しします。試運転モードに切替わります。	  現在位置 → -9,999.99mm
2	前進：上ボタン  後退：下ボタン  を押している間エレシリンダーが前進または後退します。  エレシリンダーが動きます！	 現在位置 -9,999.99mm
3	電源/画面切替えボタン  を押していき、試運転モードの終了画面を表示します。下ボタン  を長押しすると、試運転モードが終了します。	

詳細は取扱説明書を参照してください。

位置を設定しよう

前進端位置、後退端位置の設定を行う操作です。（操作時“STEP6”を参照）

番号	操作	画面表示
1	試運転モード（STEP6-1）に切替えた後、電源/画面切替えボタン  を押して、位置設定画面にします。（注1） 前進端：右ボタン  後退端：左ボタン  で選択後、  を押します。	  現在位置 → -9,999.99mm
2	【桁の設定】 左右ボタン  【数値の設定】 上下ボタン  により、位置を決めて、決定ボタン  で設定します。	 設定位置 → -9,999.89mm

注1 誤って上下ボタンを押すと、エレシリンダーが動きます。
その他、ジョグ動作や手動で動かした位置の取込みが可能です。詳細は取扱説明書を参照してください。



デジタルスピコン®

デジタルスピコンティーチング
リモスピ

簡単スタートガイド 第2版

※取扱方法詳細は、【デジタルスピコン取扱説明書（MJ3818）】を参照してください。

設置および操作する前に確認しよう

デジタルスピコン（以降“DS”と称す）の操作は、①設備立上げ時、②装置稼働中、段取替えを想定しており、安全防護柵内での作業を前提にしています。
可動部および搬送物に体の一部が触れると、作業者が負傷する恐れがあります。

注意事項

- 可動部および搬送物に体の一部が触れないように動作範囲を把握し、安全教育（日本国内では安全衛生規則に定める特別教育）を受けた作業者のみが、操作してください。
- 通信の優先順位が高いティーチングツールが接続されている場合、DS表示画面に“ツール接続中”の表示がされて、DSの操作ができなくなります。表示を確認する際、動作範囲を把握し、体の一部が可動部および搬送物に触れないように十分離れて実施してください。
- DS操作部と可動部および搬送物を分離し、お客様によりライトカーテンなどのエリアセンサーを設けて、指、手などが挟み込まれないことを確認した上で、操作してください。
- DS出荷時は、安全に作業をしていただくため、250mm/s以下の低速に設定してありますので、250mm/sを超える速度に設定する場合は、設定速度を段階的に上げて確認するなど、安全を配慮した上で、設定を行ってください。
- DS操作者とは、別な監視者を置き、2人以上で作業してください。お客様により、適切な安全回路を構築し、非常停止ボタンおよび、3ポジション付きイネーブルスイッチを設置してください。監視者は、緊急時、すぐに設備の動作を止め、操作者の安全を確保してください。
- 電源投入のみ、または停電復旧のみで起動しないように、安全回路を構築してください。
- DS付きエレシリンダーは、DS操作時に無理な姿勢とならないように、操作や視認がしやすい位置に設置してください。腰、首、手首を痛めることがあります。
- DS操作開始前に安全回路、DSそのものに異常がないことを確認してから、作業を開始してください。異常が発見された場合、適切な処置をしてから操作してください。
- 安全を確保するために必要な“作業標準”を作成し、これに基づく教育訓練を受けて、理解した人（安全教育を受けた作業者）のみが作業をしてください。
- 安全防護柵内で作業する場合、「安全防護柵内作業中」の表示を安全防護柵外から見える位置に必ず表示してから、作業してください。
- 必要に応じて、ヘルメット、保護手袋、保護めがね、安全靴を着用し、安全を確保してください。
- お客様によりリスクアセスメントを実施し、起こりうる危険状態を許容できる範囲まで下げる対策を講じてください。

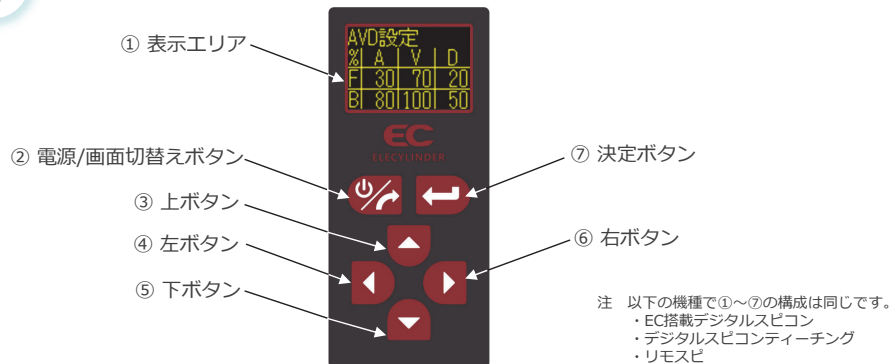
STEP
2

操作可能な内容を確認しよう

項目	モード	操作
1	初期メニュー	簡単速度設定
2	初期メニュー	詳細速度設定（AVD設定） A：加速度 V：速度 D：減速度
3	初期メニュー	サイクルタイム表示
4	試運転モード	試運転：前進移動、後退移動、現在位置表示
5	試運転モード	位置設定：前進端、後退端位置、押付け開始位置の直接数値設定
6	試運転モード	押付け動作、押付け力の設定（押付け設定時のみ）
7	試運転モード	ジョグ動作
8	試運転モード	ブレーキ解除：モーター電源ON/OFF
9	試運転モード	現在位置取込み
10	設定モード	言語切替／輝度調整
11	設定モード	操作音量調整／接続軸固定（リモスピのみ）
12	設定モード	パスワード設定
13	エラー発生時	エラー表示
14	エラー発生時	アラームリセット

STEP
3

表示エリアと各ボタンを確認しよう



番号	名称	機能
①	表示エリア	有機ELの表示部 AVD、ポジションの設定値などが表示されます。 ※A：加速度 V：速度 D：減速度
②	電源/画面切替えボタン※1	画面遷移、パネル電源のON/OFF
③	上ボタン	モードの遷移、数値増、軸動作（前進端）
④	左ボタン	カーソル移動、項目選択
⑤	下ボタン	モードの遷移、数値増、軸動作（後退端）
⑥	右ボタン	カーソル移動、項目選択
⑦	決定ボタン	決定、入力確定

※1： + で、前画面に戻ります。

STEP
4

10段階で速度を設定しよう（簡単速度設定）

エレスリンダーの運転条件（速度）を設定する操作です。

速度を1～10の10段階で設定することが可能です。
1の速度10%から10の速度100%まで10段階で切替わります。

番号	操作	画面表示
1	電源ON後、上ボタン を押して 1. 簡単速度設定 を選択します。 決定ボタン を押すと 簡単速度設定画面が表示されます。	初期メニュー 1. 簡単速度設定 2. 詳細速度設定 (AVD設定) → 簡単設定 Level 速度(V) 前進(F) 10 後退(B) 8
2	上ボタン 下ボタン を押すと、 ハイライト（黄色塗りつぶし部） が移動します。	簡単設定 Level 速度(V) 前進(F) 8 後退(B) 8
3	決定ボタン を押すと数値が 点滅し、数値の変更が可能になり ます。 上ボタン ：数値 増 下ボタン ：数値 減 を押して数値を変更してください。	簡単設定 Level 速度(V) 前進(F) 10 後退(B) 8
4	決定ボタン を押すと 数値が変わり、点滅が停止し、 ハイライトします。	簡単設定 Level 速度(V) 前進(F) 10 後退(B) 8

その他、サイクルタイムを表示することが可能です。詳細は取扱説明書を参照してください。

STEP
5

運転条件（AVD）を設定しよう（詳細速度設定）

エレスリンダーの運転条件（AVD）を設定する操作です。（操作時“STEP4”を参照）

A：加速度〔%〕 加速度を1～100%の間で設定してください。
V：速度〔%〕 速度を1～100%の間で設定してください。
D：減速度〔%〕 減速度を1～100%の間で設定してください。

番号	操作	画面表示
1	電源ON後、下ボタン を押して 2. 詳細速度設定 を選択してください。 決定ボタン を押すと 詳細速度設定（AVD設定）の 画面が表示されます。	初期メニュー 1. 簡単速度設定 2. 詳細速度設定 (AVD設定) → AVD設定 % A V D F 30 70 20 B 80 100 50
2	右ボタン 左ボタン を押すと、 AVD設定箇所の ハイライトが移動します。 決定ボタン を押して、 数値を変更してください。	AVD設定 % A V D F 30 70 20 B 80 100 50

その他、サイクルタイムを表示することが可能です。詳細は取扱説明書を参照してください。